



浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.933 2018.10.17 (水)

2018~19年度 RI会長 バリー ラシン

RI2620 地区 ガバナー 星野 喜忠 (大月RC)

Hamamatsu
Harmony RC
Weekly
Bulletin

会長挨拶

竹内恵子

例会開催前の周年事業・実行委員会に参加された実行委員の皆さま、ありがとうございます。ご足労をおかけしていますが、当該日程が、段々と迫ってまいりましたので、改めてよろしくお祈りを申し上げます。



前回の例会で「準備」の大切さについて、リンカーン大統領の言葉「木を切り倒すのに8時間もらえるなら、わたしは最初の6時間を斧を研ぐことに費やしたい」という名言を引用しましたが、いよいよ最終段階の準備・段取りになってきました。

さて、会員の皆さまは、企業の経営者でもあり事業家でもあります。釈迦に説法かもしれませんが、企業経営においては、YES・NOや、果ては、やる・やらないなどの判断の連続であるといっても過言ではありません。しかも、今は、変化の激しい時代ですから、できるだけ速いスピードで行う必要があります。仕事といっても主に「取引」に集約されると思われまますので、相手の承認やOKを得るまでに時間をかけていたら、いざGOというときには、状況が変わっているといった事態にもなりかねません。会員各位の仕事と比較するのも卑近ではありますが、ハーモニーの事業活動にも通じるような気がします。認識の基準においても、人それぞれです。私は、共通認識を持つための、コミュニケーションの取り方の訓練をさせてもらっていると捉えています。それもできるだけ省エネで・・・です。

何かと「お疲れさま」ですが、20周年、大成功させるべく臨んでまいりますので、よろしくお祈りを致したく思います。よんどころ無い事情で、遅れますので、望月副会長に代読をお願いしました。

ゲスト

堀 永乃様 (一社) グローバル人財サポート浜松代表
ビジター

竹山賢治さん (例会見学)

幹事報告

配布物：会費請求書、例会後理事会開催、次回例会は地区大会参加、20周年実行委員会報告

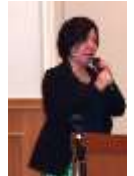
望月隆明会員へ

古稀のお祝い贈呈→



プログラム「浜松から未来へ繋ぐ価値創造」

「人は地域の財産」を基本理念とし、人々が有する国籍や言葉、宗教、文化などのあらゆる違いを乗り越えて、誰もが安らかに命の営みができ、活躍できる社会の実現に取り組んでいます。



日本に暮らす外国人の高齢化も進んでいることから、外国人介護人材の育成を行ったり、外国人労働者を対象とした企業内日本語教室を行い、外国人自身が日本でも自己実現を果たすことのできる支援を行っています。



スマイル

竹内恵子・山口勝義 (望月副会長、挨拶代読ありがとうございます。そして古稀のお祝いおめでとうございます。改めて、当クラブをリードしていただきたいと思ひます。また堀さま、本日の意義ある卓話、大変勉強になりました)

新井康久・山内慶太 (次年度の理事役員構成表を作成中です。皆様にお声掛けしてまいりますので、ハイカイエスでのご内諾をお願いいたします)

安間みち子 (竹山賢治さん、ようこそ。皆様に金沢のお土産を少しですがお配りします)

袴田雅俊 (竹山様、例会見学にお越しいただきありがとうございます) 古川雅康 (竹山さんようこそ。ご入会を楽しみにしています)

ポリオプラスの
ビデオ鑑賞後
記念撮影 →
募金額¥54,000
をロータリー財
団ポリオ寄付



出席報告

出席率 37名中25名 (67.57%)

修正出席率 81.58%



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp